

鶴田ダムとともに水害に強い地域づくりを考える
意見交換会(第1回)

地域住民との協働管理の紹介

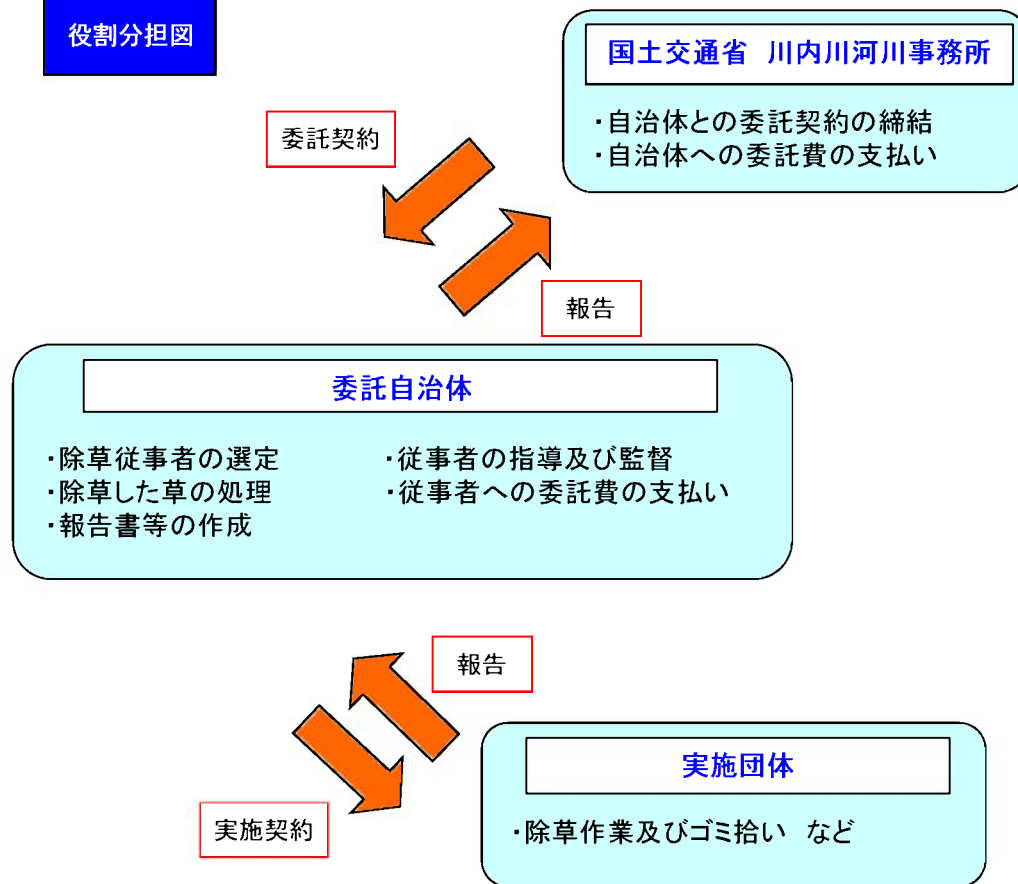
平成24年11月12日

川内川河川事務所

「ジョイフル川内川」について

目的	「美しい川づくりを地域の手で」をスローガンに、堤防除草等を流域自治体に委託することにより、更なる河川愛護意識の高揚を図る。
内容	流域自治体はさらに流域団体と実施契約を結び、地域の手で除草作業を行う。

役割分担図



実施団体による除草作業

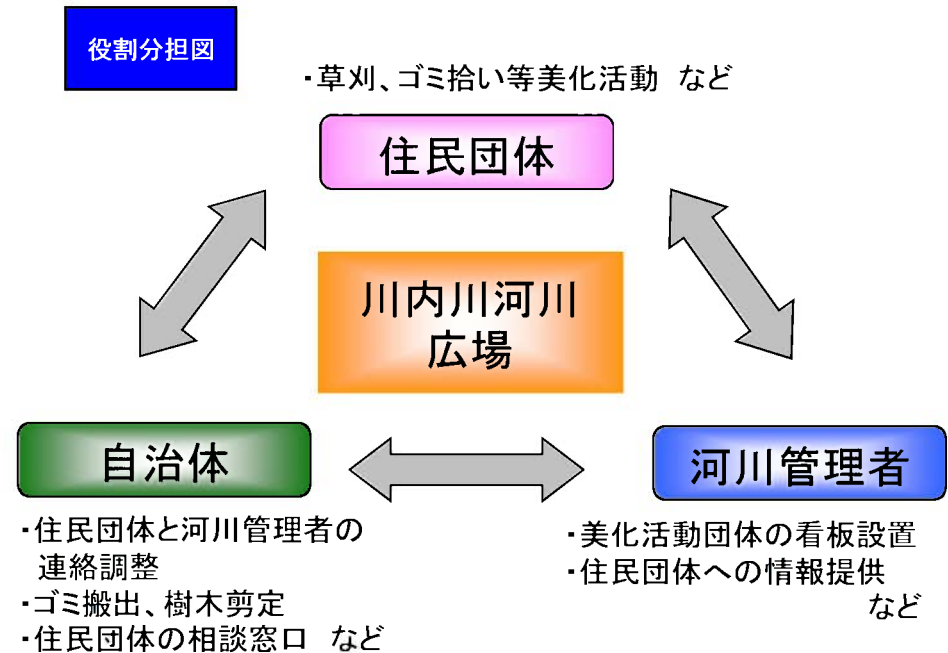


平成24年度ジョイフル川内川委託状況

自治体名	地区名	除草総面積
さつま町	川原地区	2,500㎡
	穴川地区	3,400㎡
	湯田地区	44,800㎡
	柏原地区	17,400㎡
	高嶺地区	2,000㎡
	神子地区	7,300㎡
伊佐市	菱刈前目地区	39,400㎡
	大口曾木地区	83,600㎡
2自治体	8地区	200,400㎡

「せんだいアダプト・オアシス・プログラム」について

目的	地域住民、自治体及び川内川河川事務所が協力して川内川の河川広場等の積極的な利活用促進と併せて美化活動を行い、地域住民共有の生活空間である河川への愛着心を深めるとともに、河川利用者のマナーの向上を啓発する。
内容	実施箇所における積極的な利活用の促進と清掃作業等の美化活動を実施する。
効果	川内川及び地域への愛着心を育て、住民と地域社会と行政の間に連帯感を生む。



平成24年度4月現在 覚書締結団体

団体名	対象区域	距離	締結年月日
八幡同友会	田海都市緑地	川内川右岸 16k850～950 付近	平成13年5月28日
田海ニュータウンランドゴルフ同好会	田海導水記念公園	川内川右岸 16k600～680 付近	平成16年3月24日

活動状況

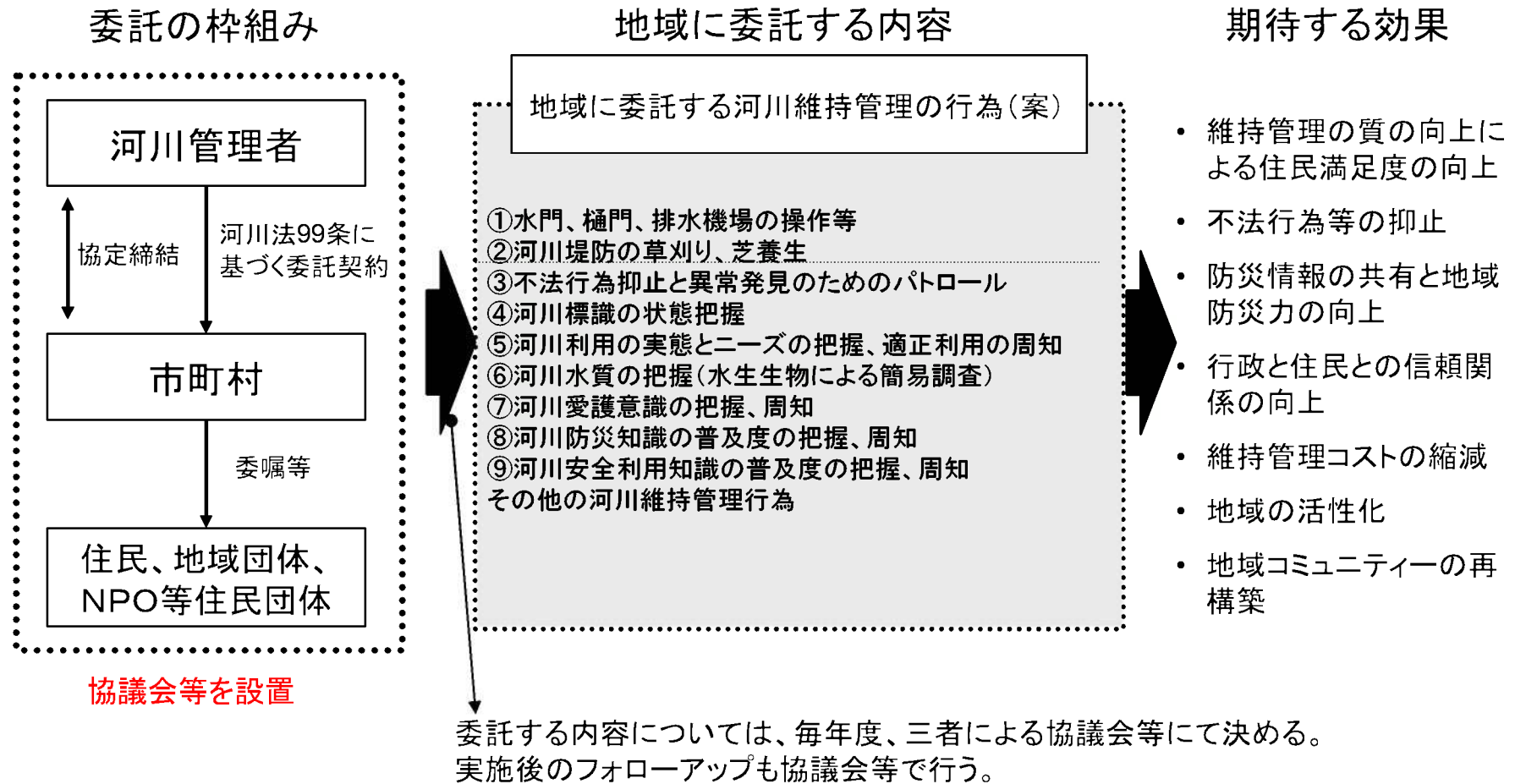


看板設置状況



地域協働による河川維持管理の推進について(試行案)

安全で安心な暮らしと美しい河川を官民協働で創造していくという基本理念のもとで、市町村(地域)に委託する河川維持管理を、水門・樋門等の操作管理と堤防除草以外の分野にも拡大し、先導箇所を決めて包括的に委託する取り組みを試行的に実施する。



試行案のポイント: 協議会等の設置、委託する河川維持管理行為の拡大

地域協働管理の方向性(本格運用後のイメージ)

「自分たちの地域は自分たちで守る」という仕組みを成熟させるために、複数の河川管理補助行為をパッケージにして地域委託を進めていく。これにより、河川維持コストの縮減、持続可能な河川管理の推進、河川管理に対する信頼の構築に繋げる。

